

平成30年度事務事業評価シート(29年度実績)

◎基本情報

事務事業名	四国のゲートウェイ推進事業		担当部署	企画総務部 戦略企画課 企画総務部 情報化推進室	
総合計画体系			根拠法令 計画など	鳴門市総合戦略、 四国のゲートウェイ推進プロジェクト事業計画	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり			
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと	事業期間	開始	平成 ▼ 29 年度
(小項目)		観光			終期
施策	1	観光・交流のまちづくり			
基本事業	4	にぎわいと交流の創出			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民・近隣住民・関西方面からの観光客														
事業計画	29年度に何を計画していたか	①四国のゲートウェイとなるため、観光案内や休憩所、直売所等の機能を備えた交流拠点施設の整備を検討する。 ②県内外からの集客を図るため、四国の食や祭り、光のアート・イルミネーション等に係るイベントを実施する。 ③四国のゲートウェイとして、県内外に情報発信を行うため注目度の高いCM・動画を作成する。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>31年度</th> <th>32年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交流人口の増加数</td> <td>8,000</td> <td>8,000</td> <td>9,000</td> <td>9,000</td> <td>10,000</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位	交流人口の増加数	8,000	8,000	9,000	9,000	10,000	人
指標名	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	単位										
交流人口の増加数	8,000	8,000	9,000	9,000	10,000	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	29年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①市内関係機関の代表者及び有識者等からなる「四国のゲートウェイ拠点施設整備基本計画検討委員会」を4回開催し、交流拠点施設整備に向けた提言を取りまとめた。 ②「四国の肉グルメ&祭りフェス」や「NARUTO ART GATE ILLUMINATION 2017」など、県内外からの集客を図るイベントを行った。 ③「光の門」として、「NARUTO ART GATE ILLUMINATION 2017」で使用したガラスモニュメントと空間デザインを鳴門駅前待合所隣に設置した。 ④鳴門市プロモーション動画「鳴門たび」を作成し、県内外に情報発信を行った。						
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		28年度実績	29年度実績	30年度目標	31年度目標	32年度目標	単位	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	施策実施数	0	4	5	5	5	個
	2							
成果指標 対象にどのような効果があつたか示す指標	交流人口の増加数			38,000	-	-	-	人
	目標達成率(実績/目標)			475.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成29年度	当初予算額	33,500	0	0	0	35,500	69,000
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	33,500	0	0	0	35,500	69,000
		決算額	34,333	0	0	0	34,334	68,667
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,234千円/人)	臨時職員(2,492千円/人)	総人件費		総事業費	
		1.0	0.0	7,234	75,901			

事業費推移	年度	28年度決算	29年度決算	30年度	31年度	32年度
	事業費	4,752	68,667	80,000	未定	未定
	うち一般財源	2,376	34,334	41,000	未定	未定
	人件費	3,567	7,234	7,234	未定	未定
	総事業費	8,319	75,901	87,234	未定	未定

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		大型イベントの実施により県内外から多くの集客があったが、更なる成果向上の余地があると考ええる。
	効率性	B:概ね効率的だった		市内で大型イベントを実施するにあたり、会場の施設管理者等との調整が円滑に進まないことがあった。
②成果に対する評価	指標名	交流人口の増加数		大型イベントの実施により、県内外から多くの集客があった。 ・四国の肉グルメ&祭りフェスの来場者→約15,000人 ・NARUTO ART GATE ILLUMINATION 2017 →約23,000人
	目標	8,000	人	
	実績	38,000	人	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		<b>B</b>		大型イベントの実施などにより、四国の玄関口としてのブランド化に着手することができた。今後は定着にむけた手法と事務の効率化を検討していく必要がある。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	集客のための各イベントについては、費用対効果などの観点から今後も継続的に取り組んでいく事業と、縮小する事業の見極めを行う必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	<b>2</b>
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H30年度	①交流拠点施設整備等のハード整備を進める。 ②集客のための大型イベントを開催する。 ③県内外へ注目度の高い情報発信や広報を行う。			
	H31年度	H30年度と同様			